上毛新聞
5月18日
木曜日　友引
発行所（〒371-8666）前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社
（総合）027-254-9911
（編集）027-254-9933
（広告）027-254-9944
（販売）027-254-3131
（事業）027-254-9955
© 上毛新聞社　2017年

創業慶応元年
新茶は添え書きのいらない季節の挨拶です。
豊田園
高崎市田町85
☎027(322)3166
http://www.toyodaen.jp

ホーム初勝利を果たし、サポーターと喜びを分かち合うザスパイレブン＝正田醤油スタジアム群馬

ザスパホーム1勝

サッカーの明治安田J2第14節で、ザスパクサツ群馬は17日、前橋市の正田醤油スタジアム群馬で山口を2―1で破り、ホーム戦初勝利を挙げた。順位は最下位のままだが、通算2勝1分け11敗で勝ち点7となった。次節は21日午後2時から、アウェーで讃岐と対戦する。

ザスパは前半アディショナルタイムにFW高井和馬がゴール前のこぼれ球を押し込み先制。後半13分にはMF高橋駿太の左からのクロスにFW姜修一（カンスイル）がヘディングを合わせてJ初ゴールをものにした。その1分後に1点を返されると守勢に回ったが、センターバックの崔俊基（チェジュンギ）をはじめDF陣がしぶとく守り、途中交代で入ったMF松下裕樹らベテランがチームを落ち着かせながら、最少失点で逃げ切った。

森下仁志監督は「たくさんのサポーターが素晴らしい雰囲気をつくってくれた。〝戦え〟のコールが身に染みた」と感謝し、「攻撃でも守備でも、よくプレッシャーを掛けてくれた」と選手をねぎらった。

関連記事　18、21面

きょうの紙面

前長官に捜査中止要請
❹ 米主要メディアは16日、トランプ大統領が今年2月、ホワイトハウスの大統領執務室で連邦捜査局（FBI）のコミー長官（当時）に対し、辞任したフリン前大統領補佐官に対する捜査をやめるよう要請していたと報じた。

小室圭さん「時期来たら」（3、19）

共謀罪、不信任案で抗戦（2）
関電 高浜4号機再稼働（2）
新潮の中づり 文春に渡す（3）
米、北朝鮮制裁の強化要求（4）
防犯腕章着け女児の体触る（19）

GIA入賞の高校生

慶大が起業家育成支援

ゼミ参加　米国研修　奨学金制度

起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード（GIA）」（上毛新聞社・田中仁財団共催）の実行委員会は本年度、高校生のための起業家育成策を導入する。慶応大湘南藤沢キャンパス（SFC）と連携し、高校生入賞者がSFCのゼミでビジネスプランを磨いたり、米国・シリコンバレー研修に参加できるようにする。SFCのアドミッションズ・オフィス（AO）入試に挑む道筋も示すほか、奨学金制度をつくり、高校生の起業意欲を喚起する。

湘南藤沢キャンパスで

SFCにある同大総合政策、環境情報学部で、GIA審査委員長の国領二郎教授はじめ経営情報システムや地域イノベーションなどを研究するゼミを軸に受け入れを検討している。高校生入賞者は12月の受賞後、来春予定されるシリコンバレー研修に向けてSFCのゼミに通うほか、インターネットを通して教授や学生の指導を受ける。

シリコンバレーでは現地の投資家らを前に英語でプランを披露。こうした経験を、SFCのAO入試でアピールポイントにしてもらう考えだ。現在の高校3年が2018年9月、2年が19年4月入学を目指すスケジュールを想定している。

奨学金はGIA実行委員長の田中仁・ジンズ社長が運営する同財団が制度化。詳細は今後、検討するが、入学金、授業料の一部を提供し、意欲ある高校生の進学を支援する。

GIAは13年に始まり、今年で5回目。7月10日から9月30日までエントリーを受け付け、書類審査、プレゼンテーション審査を経て、12月2日、ヤマダグリーンドーム前橋のファイナルステージで部門入賞や大賞が決まる。

高校生の部は例年、商業・農業系の実業高校を中心に二十数組がエントリー。これまでに「規格外の農産物で六次産業化」「花の品種開発で中山間地活性化」など地域の問題解決を提案するビジネスプランが入賞した。SFCは「自ら問題を発見し、解決できる人材」や「オリジナルアイデアを提案できる人材」を求めており、GIAに挑む高校生と方向性が重なった。

実行委はユニークで高度な教育内容で学生を集めるSFCと連携することで、高校生からさらに注目されると予想。エントリー期間に向け、高校へのPRを強化する。

次期知事選へ待望論？

山本・前橋市長の会合
「もっと上に」支援者が激励

前橋市の山本龍市長（57）の支援者による会合が17日夜、同市内の結婚式場で開かれ、参加者から「もっと上に昇って」などと、次期知事選への出馬待望論とも受け取れる声が上がった。出席した山本氏は「まずは前橋で責任を果たすべきだろうと思う」と述べるにとどめたが、2007年7月の知事選に出馬し、第三極として存在感を見せた山本氏だけに今後、動向が注目されそうだ。

会合は、同年の知事選で山本氏を支援した市外を含む政財界関係者が集まり、毎年この時季に開いている。17日は約120人が出席した。

取材に対し山本氏は「知事待望論があるのはありがたいが、市長の役割を放棄するわけにはいかない。政治の在り方を前橋市から変えることはできる」と言葉を選びながら話した。

3期目の大沢正明知事（71）の任期満了は19年7月27日。大沢氏は次期知事選への態度を明らかにしていないが、周辺には「4期目を狙う動きがあってもおかしくない」と見る向きもある。

二ねんせいきらきらひかるわたしの目

（高崎東小2年　せきね　ももか）

☆2年生に進級し、希望に自分の目がきらきら光っているのです。それくらい学校が楽しいということが、よく分かりますね。（鈴）

朝の一句　ジュニア俳壇は❾面

応急危険度判定士
新規登録が増加
16年度119人　熊本地震で関心

被災建物の危険性を判断する応急危険度判定士の本県の2016年度新規登録者は119人で、東日本大震災があった11年度（141人）以来の100人超となったことが県のまとめで分かった。昨年4月の熊本地震の発生を背景に関心が高まったことや、県が周知に努めたことが要因。

判定士は特定の講座を受けた1、2級建築士などを都道府県が登録する。被災地の要請を基に現地に出動し、被災建物が余震で倒壊する危険性がないか判定。危険な順に「危険」（赤）、「要注意」（黄）、「調査済」（緑）のステッカーを掲示して注意喚起する。

判定作業は震災時の二次被害の軽減につながるとして、県は今年5月時点で1886人いる累計登録者を20年度までに2千人にすることを目標にしている。

本県の新規登録者は現在の登録方法が導入された03年度が614人と最多。ただ震災以降、14年度は41人まで落ち込んだ。県は年1回だった養成講座を15年度から年2回に増やすとともに、群馬建築士会など業界団体への周知に力を入れた。

県建築課は「首都直下型地震や南海トラフ地震も想定し、判定士の確保に取り組んでいく」としている。

議長に冬木氏　副は岩崎氏
藤岡市議会

藤岡市議会（定数20）は17日、臨時会で正副議長選を行い、議長に冬木一俊氏（51）＝5期、**写真右**、副議長に岩崎和則氏（59）＝4期、**同左**＝を選出した。

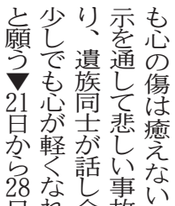
冬木氏、岩崎氏とも15票を獲得した。正副議長は1年交代が慣例となっている。

三山春秋

人型のパネルが輪になり、体育館内に並んでいた。成人男性ほどの大きさもあれば、幼児のように1メートルに満たないものも。それぞれ胸の位置に、笑顔の写真が飾られていた。もう二度と会うことができない大切な人たちの笑顔だ▼4月にみどり市の旧神梅小で開かれた「生命（いのち）のメッセージ展」。交通事故などで命を落とした51人が「人型」となり、写真と遺品の靴、遺族からのメッセージを展示した▼ある人型にはVサインをする青年の写真があった。本県に住んでいた青年は2006年、トラックに追突された。「おかぁ、行ってくるね。おみやげ買ってくるね」。そう言い残して出掛けたまま、この世を去った▼青年の無念、遺族の悲しみは計り知れない。母は人型に掲示した文章に「今度生まれ変わる時もお母さんの可愛い息子であってね」と気丈につづっていた▼同展実行委員長の山田穂子（すいこ）さん（桐生市菱町）も交通事故で亡くした長男の人型を立てた。事故から22年が過ぎても心の傷は癒えないが「展示を通して悲しい事故が減り、遺族同士が話し合って少しでも心が軽くなれば」と願う▼21日から28日まで同会場で、再度展示が行われる。いじめや自殺、事件などで命を落とした人型も加わり計160人になる。悲劇を繰り返さないためには、どうしたらいいのか。声なき声に耳を傾けたい。

2017・5・18

みなかみ町長選
岸氏3選出馬へ
「地方創生、執行を」



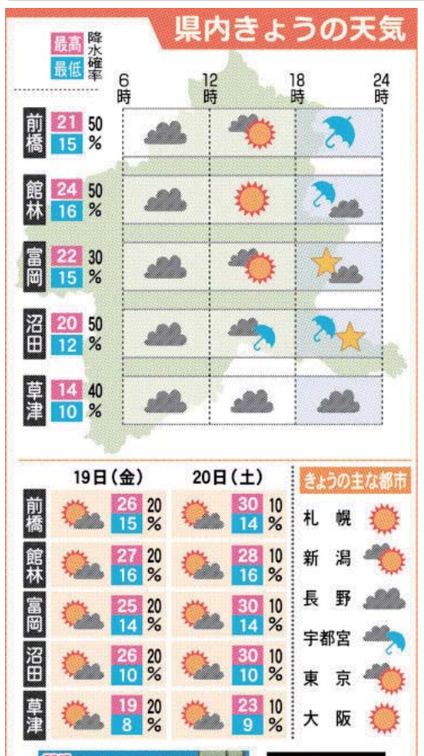
岸良昌氏

任期満了に伴うみなかみ町長選（10月10日告示、15日投開票）で、現職の岸良昌氏（69）＝新巻＝は17日、沼田市役所で記者会見し、3期目を目指して立候補する意向を明らかにした。

岸氏は「地方創生の総合戦略を引き続き、執行していきたい。体力、気力も充実している」と述べ、町政を担う決意を語った。同町長選で立候補に向けた動きが明らかになるのは岸氏が初めて。

岸氏は県農政部長などを経て、2009年10月の町長選で初当選した。東京大卒。町長選では、岸氏以外にも立候補を検討する動きがある。

県内きょうの天気



靴クリーニング
全国は2面

禁煙支援県民公開講座
2017健康フェスタ
禁煙する気持ち応援します
受動喫煙のない社会を目指して
■日時：平成29年5月21日（日）10:00～15:30
■場所：イオンモール高崎 1F セントラルコート
禁煙に関する講演会や肺年齢・血管年齢の測定、禁煙グッズのプレゼントを行います。
ふるってご参加ください。
詳細は下記ホームページをご覧ください。
群馬県医師会
http://www.gunma.med.or.jp

活動寫眞上映中に出火

1931（昭和6）年5月18日付

十六日午後十時四十分頃群馬郡金古町絹市場で「高崎の孝女みえ」を映画化した昭和のおふさの活動寫眞を上映中發火した（略）十三名の焼死者と數十名の重軽傷者を出して近來稀有の大惨劇を演出

創刊130周年　上毛新聞プレーバック

大正から昭和初期にかけて映画は黄金期を迎え、庶民の最大の娯楽となった。この日は約750人が鑑賞、火災が発生すると悲鳴をあげて出口に殺到し、「焦熱地獄化して阿鼻叫喚の修羅場」となった。子どもや女性が被害に遭い、死者は15人を数えた。1905（明治38）年1月には前橋敷島座で死者17人、負傷者200人を出す火災があった。

紹介された記事が掲載された紙面は、こちらよりご覧いただけます。「創刊130周年上毛新聞プレーバック」http://www.jomo-news.co.jp/playback/

季節の花園　ぐんまフラワーパーク　http://www.flower-park.jp　※表示の価格はすべて税込です。
〒371-0246 群馬県前橋市柏倉町2471-7
0120-1187-38
TEL.027-283-8189　FAX.027-283-8389
AM9:00～PM5:00　3/1～10/31　入園料 700円 6/30まで　無料 ●中学生以下 ●車イス使用料 ●駐車場
ワンちゃん、入れます！ ◎エチケットセット（200円）をご購入ください ◎一部エリア内への立ち入り制限あり ◎首輪、リードが必要